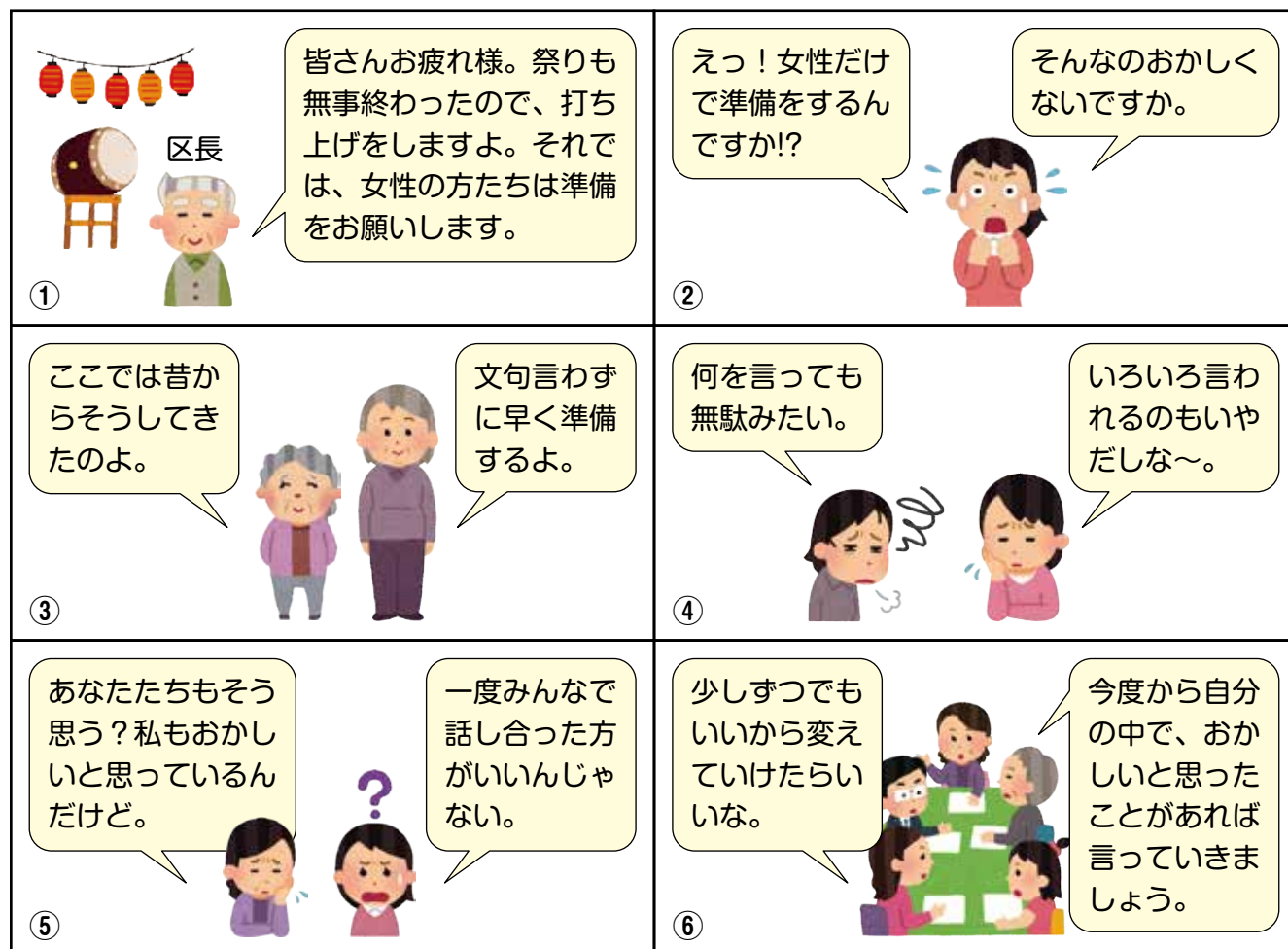


同調圧力と向き合うには

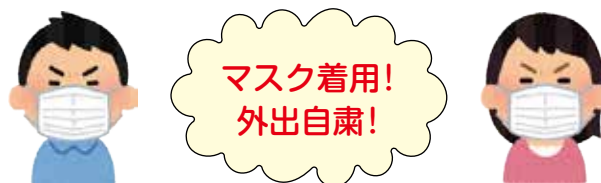
とある地域のお祭りのできごと



このように、自分ではおかしいと思っていても多数派の意見や行動に合わせるように求めてくる力を**同調圧力**といいます。

日本では、同調圧力に関連した「**空気を読む**」「**和を乱さない**」などの言葉があります。これらの言葉は、集団行動で調和を乱さないことを強く求められてきた結果生まれました。

特に新型コロナウイルスが感染拡大した時には、マスクの着用や外出の自粛などを強く呼びかける人々のことを「**自粛警察**」というような言葉までが生まれました。時には、暴言や暴力を使ってまで自分の意見に従わせようとする人さえいました。



自分たちの未来は自分たちで決める

過度な同調圧力は、考える力を奪い、自主性を奪ってしまう可能性があります。自分で考え、自分の意見を言えることは、大切な人権です。相手の意見に流され続けるのをやめて、互いの意見を伝え合うコミュニケーションの時間を作ることが大切です。自分たちの未来を自分たちで決めることは、全員が持っている権利です。その権利を放棄させることがないように、また自ら放棄することがないようにしていきましょう。